第 25 号　2015 年 5 月 15 日発行

CSRの和

2015.5
26

特集 1　CSR 報告会 4Days +1 開催

特集 2　おくすり手帳普及プロジェクト 中間報告会

株式会社 大川印刷

特集 1

CSR 報告会 4Days +1 開催

1 日目	2 月 4 日（水）	3 日目	3 月 3 日（火）
2 日目	2 月 7 日（土）	4 日目	3 月13 日（金）
		アンコール	4 月14 日（火）

今回は大川印刷の委員会活動をテーマに
本業を通じた社会貢献の活動報告を本社で行いました。

1 室 4 委員会　活動報告

ビジョン推進室

「従業員満足度向上に全社員で取り組み、それを家族や顧客、社会の幸福につなげていく」というメインビジョンのもと、４つの委員会を取りまとめ、各委員会の活動がビジョンから外れていないかなど、会社の方向性を確認しながら活動してきました。（梶原副室長）

品質向上委員会

品質を向上するため作業手順書の見直し、工場内の床の補修、パート向けの勉強会など従業員目線での品質向上の取り組みを発表しました。小さな改善の積み重ねの報告が同業者はもちろんのことお客様にも反響がありました。（諸星委員長）

ES 向上委員会

従業員同士で感謝の気持ちを伝えあう「ありがとうカード」の紹介、植樹祭の参加や社内イベントの開催などが結果的に従業員教育と同等の効果が得られ ES（従業員満足度）の向上に繋がったという事例を発表しました。（伊東委員長）

サービス向上委員会

CS（顧客満足度）向上のためには ES（従業員満足度）を向上させることが大切だというテーマのもと、お客様に喜ばれるサービスとは何かを考えた活動を発表しました。お客様アンケートの改善、大川ギャラリーの設置、お客様感謝状の作成などの取り組みを発表しました。（中橋委員長）

CSR 推進委員会

「大川印刷のファンを増やす」というテーマのもと社内報の発行やサンタプロジェクトへの参画、シャンティ国際ボランティア会様と協働している「ものを寄付する活動」や WE21 様と協働している衣類を寄付する活動などを通じて、地域や社会、お客様に喜ばれ売上にも繋がったという事例を発表しました。（荒井委員長）

工場見学

1 グループ 5 ～ 9 名ずつに分かれ、若干緊張した面持ちで工場見学の案内担当者が説明する一方、お客様の中には興味深そうに作業を見ながらたくさん質問される方もおられ、現場担当者や営業担当者と共に、機械を指差して答える様子が何度か見受けられました。外部の方との接触が少ない工場内において、5 回行われた報告会はお客様と触れ合える貴重な経験となりました。（矢作）

検品の質の高さに感心していただけました

印刷機の説明をする菊地リーダー

懇親会

懇親会では横浜ビールさんやネオ・エモーションさんの美味しいお料理でお客様をおもてなししました。
普段、現場で働いている従業員をお客様に紹介し、顔の見える関係づくりをしたいという想いから「従業員紹介コーナー」を実施。ノリノリの音楽に合わせて従業員の素の姿を紹介しました。
普段はお客様となかなか触れ合う機会がない従業員もお客様との交流を深めることができとても盛り上がりました。(荒井)

参加したお客様の声

- **従業員さんがとてもイキイキしていておもてなしの気持ちが伝わってきました。とても温かい雰囲気のCSR 報告会でした。**
- **全従業員の一体感を感じた。こういった企業と取引できていることが嬉しい。**
- **毎年 CSR 報告会に参加しているが年々進化している様子がわかる。これからも楽しみだ。**

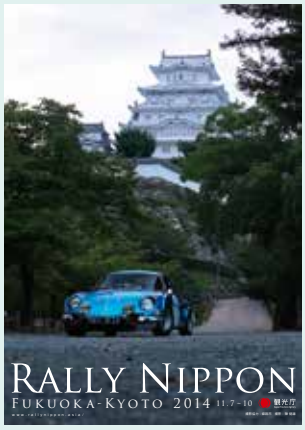
など沢山の温かい言葉をいただきました！

RALLY NIPPON FUKUOKA-KYOTO 2014

公益社団法人日本観光振興協会

第 63 回 日本観光ポスターコンクール 日本観光振興協会会長賞 受賞

〝ラリーニッポン〟は観光庁の支援を受けて「エントラントがラリー競技を楽しむためのイベント」として、また「日本の世界遺産や文化遺産を巡る旅」というコンセプトのもと開催しているイベントです。
「ひととひと、地域と地域、こころとこころ」をつなぎ、日本の素晴らしさを国内外に発信し、日本の活性化に貢献するこのイベントをアピールするためのポスターとして、弊社にて製作いたしました。
観光地とクラシックカーによる美しい写真で、イベント自体の楽しさや魅力が伝えられるポスターになりました。その結果が、この様な賞の受賞につながったことは大変嬉しく思います。(今井)



特集 2

おくすり手帳 普及プロジェクト 中間報告会

@ mass × mass 関内フューチャーセンター
3 月 17 日（火）開催

クラウドファンディングやヒアリングでお世話になった皆様に感謝を伝え、プロジェクトの進捗を報告する場として、おくすり手帳普及プロジェクト中間報告会を開催しました。様々なバックグラウンドを持つ 35 名もの方々がご参加くださり、皆さまとおくすり手帳のこれからについて考えることができて、とても濃い、わくわくする 2 時間半でした。

参加者は、前インターン中内さんのビデオメッセージ、株式会社サン薬局在宅薬物治療支援薬剤師の奈良健（たけし）さん、東京大学大学院薬学系研究科医薬政策学特任助教の五十嵐（あたる）中さんのミニ講演に耳を傾けました。外国人向けのおくすり手帳試作についての報告ではミニワークショップを開催、グループごとに多言語版おくすり手帳の資金繰りについて様々な意見を出していただきました。（小林）

東京大学 特任助教 五十嵐中さん

中内さんからのビデオメッセージ

サン薬局 奈良健さん

小林さん インターン終了報告

3 月 20 日（金）をもって 6 ヶ月間のインターンを終了しました。先代のインターン生中内さんのおくすり手帳を引き継いで、多言語化に挑戦し続けた半年間はとても濃厚で一生の財産となりました。仕事を通じて自分のことをより深く知ること、会社という枠を飛び越えて地域全体で社会を作ること、責任と覚悟をもって決断することの大切さを学ぶことができました。これから青年海外協力隊としてガーナへ派遣されます。横浜をモデルとして、様々な人々を繋げて地域を良くしていくプラットホーム作りをしてみたいと考えています。毎日わくわくしながら会社に行くことが楽しかったです。本当にありがとうございました。（小林）

鈴木邦子さん 送別会

1973 年（昭和 48 年）、戸塚区上矢部町に現在の本社が落成されました。
その 8 年後の 1981 年（昭和 56 年）、大川印刷創業 100 周年の年に入社したのが鈴木邦子さんです。
「入社した時にはすでに 3 人の娘がいて、いろいろなことがあったけれど子育てをしながら仕事をしてきたことが一番の思い出で、今考えると若いから出来たことだ」と振り返られておりました。
職場においても「34 年の間、楽しいことやつらいこと、いろいろ思い出はあるけれど、周りのみんなに支えられて何とか今まで頑張ってこれたよ」とおっしゃっていました。
当日の送別会は、鈴木さんのふるさとである山形の郷土料理である芋煮を作って食べていただこうと、野菜の皮むきから味付けまでパートさんが率先してお料理してくれて、出来上がりには鈴木さんも大満足。
入社当時からの長いパートナー、福与さんの感謝の言葉にしんみり。
「昔の写真を本人の思い出話付きで紹介コーナー」では、ご自身がものを食べてばかりの写真で笑みがこぼれ、この日のために何回か練習を重ねてくれたパートさん全員の『糸』の熱唱に感極まって大号泣。これには多くの従業員が涙を誘われていました。とにかく「みんなで温かく送り出したい !」という感謝の気持ちが表れたとても温かい会になったと思います。
添付文書・能書の紙揃え、折り機の操作、大きな声で歯に衣着せぬ言い回し、と言えば鈴木さんでした。
34 年の長い間お疲れ様でした。ご指導ありがとうございました。
「元気でやってるかー？」って大きな声ではっぱをかけにいつでも遊びに来てください。待ってますよ。
(高橋サブリーダー)

久々の再会

パートさん全員の熱唱で大号泣

また、いつでも遊びにきてください

下野縁さん 送別会

本社玄関入口に設置してあるウェルカムボードの装飾や工場入口のドア開閉時の注意喚起表示、製本室での仕事内容の注意点の書き出しや百景ポストカードの見本帳製作などなど…実務以外でも様々な活躍をしてくれたのが下野さんでした。送別会では社長から贈る言葉と花束の贈呈をしていただき、従業員全員から下野さんへの思いを書き綴った寄せ書きをお渡ししました。
もう 1 度保育士にチャレンジしたいと退職された下野さん。
鈴木さん同様、いつでも顔見せに来てください。
10 年間、いろいろ助けていただきありがとうございました。(高橋サブリーダー)

社長から贈る言葉

本社のメンバーと記念撮影

台湾インターンシップ生 賴さん 2 週間の研修終了

この度大川印刷で研修させていただき、ありがとうございました。印刷に関することを学ぶだけではなく、会社の温かい文化を感じることもできました。従業員の皆さんは優しく、たくさん交流ができました。そして、日本企業の文化も学べて、貴重な経験になりました。皆さんとの出会いがあって、本当に嬉しかったです。（賴）

賴さん（中央）と女性従業員

環境絵日記表彰

1 月 7 日（水）、2014 年度『環境絵日記』地元企業賞の表彰式が、横浜市立鳥が丘小学校の朝会にて行われました。校長先生からご紹介していただいた後、大川社長から高橋君に表彰状が渡されました。
受賞された高橋君のとても嬉しそうな表情を見ることができ、また、がっちりと握手する姿が印象的でした。選定の理由としてはプロジェクトの立て方がしっかりとしており、何より最後に 30 年後という目標を掲げているところでした。
（宝来リーダー）

受賞した高橋君（左）と大川社長（右）

横浜印刷工業団地協同組合 イチゴ狩り

2 月 8 日（日）に横浜印刷工業団地協同組合主催の「いちご狩り」が開催されました。
なんと総勢 175 名！当社からも大川社長ご家族をはじめ 15 名が参加しました。途中、ソレイユの丘でまぐろしらす丼と横須賀海軍カレーを食べ、津久井浜のいちご狩りハウスへ。
当日はあいにくの雨模様でしたが、「イチゴ」はとても甘くて美味しかったです。（木村）

親子でイチゴ狩り

第 2 回 地域企業 CSR サミット

2 月 16 日（月）の第 2 回 地域企業 CSR サミットに参加いたしました。準備もお手伝いさせていただき、いろいろな方の協力で大盛況となったことが実感できました。話し合う場があったことで、より「CSR とは何か」という問いに向き合うきっかけにもなり、収穫の多い濃い時間だったと思います。
（宇賀神）

大川社長による講演

大人への出発（たびだち）

1 月 29 日（木）に開催された、大人への出発に参加させて頂きました。地域企業の社長の方々といろいろなお話をして、とても楽しく過ごすことができました。
皆さまとても親しみやすく、冗談まじりのお話はすごくためになるものばかりでした。
これから社会人になる方、就職活動をされている方にぜひ参加して頂きたいです。（名倉・宇賀神）

編集後記

春は出会いと別れの季節。私も無事 4 年間お世話になった明治学院大学を卒業しました！家族や友人だけでなく、従業員の皆さんにもお祝いしていただけて、とても幸せでした。さて、今回の CSR の和ですが、年始から大川印刷では多くの出来事やイベントがあり何を取り上げようか迷いましたが、出会いと別れ、少し寂しい気持ちもわくわくする気持ちも、どちらも感じていただける紙面になったと思います。お読みいただきありがとうございました！（小林）

お詫びと訂正

「CSR の和」24 号 3 ページ「今後の展開」の文中におきまして五十嵐中様の肩書に誤りがございました。お詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させて頂きます。
（誤）医学政策学　　（正）医薬政策学

Facebook、twitterでリアルコミュニケーションを展開中!

リアルタイムで大川印刷や横浜の情報が受け取れます！
大川印刷Facebookページ：http://www.facebook.com/OhkawaPrinting
大川社長ブログ：http://ameblo.jp/gibson-345　大川社長Twitter：http://twitter.com/tetsuo_ohkawa
大川印刷Twitter：http://twitter.com/OhkawaPrinting

編集　大川印刷　CSR推進委員会
発行人　大川哲郎
編集長　小林愛鐘（あかね）
発行元　株式会社大川印刷

◆本社・工場　〒245-0053横浜市戸塚区上矢部町2053番地
TEL：045-812-1131（代）FAX：045-812-1135
◆横浜営業所　〒220-0011横浜市西区高島2-14-12 ヨコハマジャスト2号館3F
TEL：045-441-2011（代）FAX：045-441-2014
URL：http://www.ohkawa-inc.co.jp
CSRの和へのご意見・ご感想は…
csr-wa@ohkawa-inc.co.jp まで

この印刷物は CSR に取り組む印刷会社が、FSC® 森林認証紙にノン VOC インキ（石油系溶剤 0%）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されているグリーンプリンティング認定工場でグリーン電力 34kwh を使用し印刷しています。また、メディアのユニバーサルデザインを推進するNPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会が「より多くの方が使いやすく見やすいメディア」であると認めた印刷物です。
2015.5.2000
VOC FREE　MUD P10260　ENERGY GREEN　CSR P-00027　GREEN PRINTING JFPI P-B10164　リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。　FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C009309